

「探鳥週間写真展2016」の 展示作品を募集中です！



多くの渡り鳥の飛来地であることからラムサール条約に登録された「藤前干潟」。
この藤前干潟にある名古屋市野鳥観察館では、探鳥週間（11月1日～7日）にあわせて、
今年もみなさんから写真を募集し、写真展を行います。

【写真の募集締め切り】

10月16日（日）まで。

※応募方法などの詳細は裏面をご覧ください。

【探鳥週間写真展2016】

展示期間：10月22日（土）～11月20日（日）

場所：名古屋市野鳥観察館2階

どなたでも応募いただけます。奮ってご応募ください！



昨年の展示の様子

今回の展示の募集テーマは以下の2つ。ぜひ両方のテーマにご応募ください。

募集テーマ①

「鳥たちの“いっぱい”な魅力」

鳥たちの多様性や生態の魅力を「いっぱい」というキーワードで表現する作品を募集します。
みなさんが野外で遭遇した鳥の「いっぱい」を収めた作品をお待ちしています。



たとえば「いっぱい」を表すものとして、

- ・数が“いっぱい”（鳥の群れなど）
 - ・種が“いっぱい”（混群など）
 - ・画面に“いっぱい”
 - ・羽色が“いっぱい”（雌雄、夏・冬羽）
- などなど・・・。

みなさんが感じたその他の“いっぱい”も
ご応募ください。

募集テーマ②

ラムサール条約登録湿地

「藤前干潟の風景・生きもの」



11月18日は、2002年のこの日に藤前干潟がラムサール条約に
登録されたことから「藤前干潟の日」に指定されています。
野鳥観察館では、この「藤前干潟の日」にあわせて、藤前干潟の
魅力を伝える作品を毎秋募集しています。

藤前干潟の野鳥だけでなく、
その他の生きものや風景写真も大歓迎です！



【主催】名古屋市野鳥観察館
(指定管理者 東海・稲永ネットワーク)

藤前干潟ふれあい事業パートナーシップ事業

【応募・お問い合わせ先】

名古屋市野鳥観察館
名古屋市港区野跡4-11-2 稲永公園内
電話/FAX：052-381-0160

開館時間 9:00～16:30 ※毎週月曜（祝日の場合は翌日）・第3水曜休館



